

センターだより－林檎－

# りんご



放送大学青森学習センター・八戸サテライトスペース

令和2年1月発行

【青森学習センター公開講演会の様子】

10月26日「大好きなことで、誰かの役に立つ～地方活性化を目指したアイドルたちの実践～」 / 11月30日「映画は みんなのもの」



## 特集 学生団体行事と公開講演会レポート 2019-2 単位認定試験 / 2020-1 面接授業

- 2 | 巻頭言「焦らずにゆっくりと」
- 3 | 八戸サテライトスペース文化祭  
& 学友会「蕎麦打ち体験学習」レポート
- 4 | 公開講演会レポート(9月～11月)
- 6 | 2019年度第2学期 単位認定試験のご案内
- 8 | 2020年度第1学期 面接授業について
- 10 | 次学期へむけての手続き
- 11 | 1・2・3・4月のスケジュール
- 12 | 事務室からのお知らせ

明けましておめでとうございます  
今年も宜しくお願い申し上げます



放送大学青森学習センターホームページ  
放送大学青森  
ホームページ

# 巻頭言

—かんとうげん—

## 焦らずにゆっくりと

青森学習センター客員教員

水田 智史



昨年から山登りをするようになりました。これまで梵珠山や、八甲田山、久渡寺山など、近場の山を中心に登ってきました。山菜やきのこの知識はまったくありませんのでただ登るだけですが、同じ山でも季節ごとに表情は変わりますし（冬山の経験はまだありません）、登るたびに何かしら新しい発見がありますので、二度三度と登った山もあります。最初はトレッキングシューズしか持っておらず、その他は間に合わせの装具で登っていたのですが、着るものやリュックサック、トレッキングポールなど、登山用の道具も少しずつ揃えながら徐々に難易度を上げるようにしています。来年はぜひ、岩木山に挑戦しようと思っています。

少々こじつけかもしれませんが、放送大学での学習は山登りに似たところがあるのかな、とふと思いました。何年か前に巻頭言を書かせていただいた折にも触れましたが、放送大学には一度卒業しただけでは終わらずに、再入学してまた卒業を目指す、というサイクルを何度も繰り返す学生さんが多くいらっしゃるということに大変感心しています。山を一つ登り終えたら新しい何かを求めてまた次の山にチャレンジをする、というところや、焦らずにゆっくりと、しかし一步一步着実に自分のペースで歩みを進めていくことができる、という点などに通じるところがあるように思います。放送大学ならではの良いところではないでしょうか。学生の皆さんには、これからも是非、常に新しい目標に向かって歩み続けていていただきたいと思います。

さて、私事で恐縮ですが、客員教員に就任してから5年が経ち、今学期をもちまして任務を終えることになりました。前所長の倉又秀一先生をはじめ、5年の間に退職された職員の方々、現所長の浅野清先生ならびに職員のみなさまには大変お世話になりました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。どうもありがとうございました。そして、ゼミで一緒に勉強していただいた受講生の皆さんにも大変感謝しております。力不足の点多々あったかと思いますが、何かしら得ていただけたものがありましたら幸いです。

放送大学からは離れますが、本務校である弘前大学には当分の間在籍しておりますので（といっても、定年まで10年を切ってしまいましたが）、どこかでお会いする機会があるかもしれません。その時は是非、お声掛けください。

## 八戸サテライトスペース 第六回 文化祭開催



あやしいクジ引き

10月12日に文化祭を開催いたしました。今年も二日間の開催を予定しておりましたが、大型台風のため初日のみの開催となりました。

当日は新幹線などの交通機関に影響が生まれ、関東方面からの参加者は残念ながら欠席となりましたが、新入生の参加もあり、開催できたことをありがたく思っています。



教えて先輩

教えて先輩では在校生の大学院進学に関する熱心な進路相談がありました。マジックショーは新入生に大受けしていました。写真展示コーナーは沢山の展示がありました。



写真展

今年はアカデミックカフェを同窓会の関川会長が開催しました。テーマは10月に上がった「消費税」について。増税前の家電の駆け込み需要を分析すると、10月に入り、需給バランスが崩れ、増税前よりも増税後の方が安くなった物があること等の身近な話題から始まり、税制度のみではなく、医療制度、年金制度まで話を広げ、皆でディスカッションしました。



マジックショー



アカデミックカフェ

ミステリーサークル 総長 上野 光弘

## 学友会

### 11月10日(日) / 弘前文化センター 蕎麦打ち体験学習



学友会恒例の秋の行事である「蕎麦打ち体験会」に初参加しました。「包丁3日、延し3日、木鉢3年」と書かれたレシピを片手に、講師である荒川隆一先生の華麗なる実演と説明を「30分間」見学した後、いざ挑戦！水回しと練りを終え、円形に伸ばした生地を麺棒で四角形に伸ばします。○が□になる???先輩方のサポートのおかげで四角形にはなりませんでしたが、台形になりました。



♪そば延ばし中♪

ちょっと太めだったり、短かったり、不ぞろいなのは、ご愛敬。打ちたて、茹でたての蕎麦は、小骨ひとつなく丁寧に、美しく下処理された小鯛やメゴチ等の揚げたての天ぷらと一緒に美味しくたっぷりいただきます。



♪天ぷらづくり♪

秋晴れの午後、美味しく、楽しい時間を過ごすことができました。テキスト科目や面接授業では学ぶことのできない「蕎麦打ち体験学習」あなたもぜひ履修してみませんか。

青森学習センター 平 亜希子

# 公開講演会レポート

2019年秋も、さまざまな分野の講師の方々による講演会が開催されました。  
浅野所長によるまとめと、写真でご紹介いたします。

9/8  
(日)

## 「人はなぜ ものを“つくる”のか？」

講師◆岩井 康頼 氏（東北女子大学教授・弘前大学名誉教授）／ユートリー 4 階研修室

講師の岩井康頼氏は専門であるテンペラ画と銅版画の作品展を開催する一方、2004年、視覚障害者が直接触れて鑑賞できる展覧会「ズビネック・セカール展」を企画するなど、作品と人との関りに注目してきた。そして教育学部附属特別支援学校の校長になったとき、生徒への指導を通じて、生徒たちの活動、保護者たちのこどもとの向き合い方にも変化を与えていき、2015年には青森県内の特別支援学校生徒とその卒業生の造形作品展「アウト・プット展」（於：青森県立美術館）に集約し、アートの展示でありながら、私たち大人の生き方を問うものになった。

講演参加者が僅かだったにもかかわらず、岩井氏は熱く語ってくれた。岩井氏の活動が、生きる私たちに与える意義は大きいと感ずる講演会でした。



告知ポスター

10/26  
(土)

## 「大好きなことで、誰かの役に立つ ～地方活性化を目指したアイドル達の実践～」

講師◆樋川 新一 氏（弘前アクターズスクール代表）／コラボ弘大 8 階八甲田ホール

今や「りんご娘」は青森県内をはじめ、全国的にも知られる4人組のご当地アイドルである。200組を超えるアイドルたちが参加した2016年のアニメソングカバーコンテスト「愛踊祭2016」で優勝したことが一番のターニングポイントだったと、講師の樋川新一氏が語った。

2000年に始まった「弘前アクターズスクールプロジェクト」で地元の小学生から高校生たちを集め、無料でダンスと歌のレッスンを行った。箸の持ち方を初め、礼儀作法までも学習させた。皆、エンターテインメントとして大好きなことをやって、人から感謝されることを目指すが、一人抜け、二人抜け、結局一人だけになったときもあったそうだ。芸能プロダクションとして地方から全国に発信する難しさもあった。

それでも樋川氏は「青森」のネガティブな印象「りんごしかない」を、「りんごがある」と前向きに捉えて「りんご娘」と命名、ギャップが魅力のCool and Country（かっこよくて田舎くさい）をコンセプトにしたユニットを作り、そしてデビューさせる。以来、メンバーの名前は世襲制をとると決めた。

「地域活性化」に“思い”を持って具体化する樋川氏。彼に続く人が出てきてほしいと強く感じた講演会でした。



告知ポスター



BS キャンパス ex 《BS231ch》  
「公開講座セレクション」で、  
樋川氏の講演会が放送されました。

12月16日（月）と29日（日）  
に、BS キャンパス ex で公開講演会の  
様子が放送されました。今後も再放送  
されますので、どうぞご覧ください。

10/26  
(土)

## 「土の話 ～人類の生存を支える土壌の重要性～」

講師◆青山 正和 氏（弘前大学教授・青森学習センター客員教員）／むつ市立図書館



告知ポスター

講演会は大きく2つの部分から成っていました。前半は土とは何かということでした。土は、主要二次鉱物、微生物を含む有機物に空気と酸素が加わって初めて土壌（土）となる。土は鉄・アルミニウムの酸化物を含むと赤・黄色になり、温暖な気候の沖縄・奄美諸島に見られる。黒い土の有機物（腐植）を含む火山灰土壌（黒ボク土）だが、前出の赤と混じると褐色の土になる。酸素が少ない水田などの土は灰色で還元鉄を含む。火山灰と炭を多く含む弘前の黒ボク土、ブナ森の褐色森林土、日本と外国の土壌の違いが興味をひきました。

後半は、植物が倒れないように、そして生物の生息場所となる土壌団粒が養分を供給するという土の植物に対する役割、そしてミミズなどの土壌生物と有機栄養微生物の密接な関係が土と植物に影響を与えることをデータや図を使って解りやすく説明されました。土壌を活用した地球の温暖化対策が可能になるという、身近でありながらスケールの大きい結びの言葉が印象的でした。

11/9  
(土)

## 「どうすべ？農産物のこれからの販売戦略とその悩み

～「ブランド」「商標とクラブ制農産物」「GLOBAL G.A.P.認証」などを考える～」

講師◆V.L.カーペンター 氏（弘前大学名誉教授・青森学習センター客員教員）／つがる市立図書館



告知ポスター



講演はアメリカのりんご「Honeycrisp」が 2008 年の特許が消滅した後、生産には厄介でありながら 2016 年には 30 万トンにまで増産されたことから「Moneycrisp」と呼ばれる所以の説明から始まりました。現在では「ふじ」「ガラ」「ブレーバン」が主な 3 品種。

そして講演の最も重要な部分の特許・育成者（品種）権と商標との分離について、問題点の指摘と管理の難しさを解りやすく説明してくれました。特に「価値はブランド名にあり」の如く、生産をしても名前（商標）を使えないことが起きるといふのには驚きました。

講演後に、参加した 2 人の高校生が将来の希望を述べたことに対し、カーペンター先生は真摯に感想と注意点などについて語ってくれました。農業のバックグラウンドが無くても興味を持つ若い人を生かせる社会を作りたいものです。

11/30  
(土)

## 「映画は みんなのもの」

講師◆三上 雅通 氏（弁護士・NPO 法人 harappa 理事長）／青森学習センター講義室

東京で行われた「レン（レニングラード）フィルム映画祭」を浪岡で上映したことがきっかけで始まった「なみおか映画祭」。行政が口出しをしないという条件で翌年から 12 年続けた三上氏。その後は青森県立美術館で 2 回の映画祭開催、そして理事長を務める NPO 法人 harappa の主催で毎年 3 回ほどの映画祭を開催し続けるのは、映画を愛し、映画を皆と共に見たいという単純な願いがあるからだと明言した。見ることによって映画が映画となる、というのは他の芸術にも言えることだ。映画祭にもっと足を運ぼうと思えた講演会でした。



# 2019年度第2学期 単位認定試験のご案内

放送授業を科目登録し、通信指導の結果により受験資格を得た方は単位認定試験を受験することができます。試験日の約 1 週間前までに大学本部から送付される「単位認定試験通知（受験票）」と、受験票に同封される「単位認定試験受験に際しての注意事項」を必ず確認してください。

## 日時・会場

- 夏季集中型(看護)再試験…1月21日(火)
  - 大学院…1月21日(火)、1月22日(水)
  - 教養学部…1月23日(木)、  
1月25日(土)、1月26日(日)、  
1月28日(火)～1月30日(木)  
※1/24(金)・1/27(月)・1/31(金)は閉所日です。
  - **青森学習センター**
    - ・夏季集中型(看護)再試験：青森学習センター講義室
    - ・大学院：青森学習センター講義室
    - ・教養学部：コラボ弘大 8 階八甲田ホール  
青森学習センター講義室 (注)  
(〒036-8561 青森県弘前市文京町 3 コラボ弘大内)
  - **八戸サテライトスペース**
    - ・夏季集中型(看護)再試験：ユートリー 4 階研修室
    - ・大学院：ユートリー 4 階研修室
    - ・教養学部：ユートリー 5 階視聴覚室  
ユートリー 4 階情報室 (注)  
(〒039-1102 青森県八戸市一番町 1-9-22 VISIT はちのへ (ユートリー) 内)
- (注) 1/26(日)・1/29(水)のリスニング科目試験会場

## -試験時間割-

時限	時間
1 時限	9:15 ~ 10:05
2 時限	10:25 ~ 11:15
3 時限	11:35 ~ 12:25
昼休憩	
4 時限	13:15 ~ 14:05
5 時限	14:25 ~ 15:15
6 時限	15:35 ~ 16:25
7 時限	16:45 ~ 17:35
8 時限	17:55 ~ 18:45

- ※ 試験開始 10 分前までに入室してください。
- ※ 遅刻は試験開始後 20 分まで認めますが、試験時間の延長は認めません。

## 座席

座席はすべて科目ごとの指定となります。

- ・試験会場入口に「座席表」が掲示されています。受験する科目に該当する座席番号を確認してください。
- ・試験室の机には番号が貼られていますので、確認した番号の範囲で空いている席に着いてください。
- ・新規登録科目と再試験科目の試験時限が重なった場合は、どちらか 1 科目を選択し、該当科目の席に着いてください。

## 受験の際に必要なもの

- ① **単位認定試験通知（受験票）**  
1月14日(火)になっても受験票が到着しない場合、あるいは紛失した場合は、大学本部に連絡してください。  
(電話:043-276-5111(総合受付))
- ② **学生証**  
学生証の受け取りがまだの方、または有効期限切れの方は、右記をご参照ください。
- ③ **持込み許可物品（科目により異なります）**  
受験票に同封されている「単位認定試験時間割」で確認してください。また、各科目の出題形式(択一式・記述式・両者併用式)も記載されていますので、あわせて確認してください。  
※試験の約1ヶ月前から学習センター・サテライトスペース掲示板やシステムWAKABAでも確認できます。
- ④ **筆記用具**  
筆記用具はH B の黒鉛筆を使用してください。



## 学生証の受け取りはお済みですか？

学生証は、単位認定試験受験時に受験票とともに必ず机の上に提示していただきますので、試験前までに必ず所属の学習センター・サテライトスペース窓口にて受け取りを済ませてください。

受け取る際には、新規入学・継続入学生は入学許可書を、在学学生で学生証の有効期限切れの方は有効期限切れ学生証をお持ちください。

なお、大学本部へ顔写真を登録していない方は学生証の発行ができませんので、システム WAKABA の「学生カルテ」または「学生生活の葉」巻末様式の「写真票」使用にて速やかに登録をお願いします。

## 結果

2月下旬に大学本部から送付される「成績通知書」によって通知します。

## 再試験

今学期登録した科目で、単位を修得できなかった場合は、**次の学期に学籍がある場合に限り（休学中を除く）、科目登録をしなくても再試験を受験できます（再試験に係る授業料等はおかかりません）。**

今学期で在学期間が終了する方は、出願期間に次の学期の入学出願を行い、学籍を継続してください。（この場合、他に受講希望科目がなければ、出願時の学費は入学金のみとなります。）

ただし、再試験科目と同じ試験時間に新規科目を登録すると、どちらか1科目しか受験できません。

## 自習室について

試験期間中には、下記施設を自習室として開放します。

利用にあたっては、下記注意事項と当日の掲示物を必ず確認してください。

### ●青森学習センター

青森学習センター講義室・・・1月23日（木）～1月30日（木）の9:00～18:00  
（※1/24・1/27は閉所日）

※試験対応のため利用できない場合があります。その場合は、当日の掲示物にてお知らせしますので、視聴学習室またはコラボ弘大1階の自習スペースをご利用ください。

### ●八戸サテライトスペース

ユートリー5階異業種交流室・・・1月21日（火）～1月30日（木）の9:00～18:00  
（※1/24・1/27は閉所日）

#### 【自習室利用時の注意事項（青森・八戸共通）】 ※厳守願います

- ① 自習室の定員には限りがあるため、ご利用は先着順とします。
- ② 退室する際は、忘れ物のないようご注意ください。
- ③ 自習室での私語は一切禁止します。

## その他注意事項

●**単位認定試験期間中は、図書室・視聴学習室の開所時間に変更になりますので、ご注意ください。**

●青森学習センター 9:00～19:00

●八戸サテライトスペース 9:00～18:45

●カンニング、身代わり受験、その他試験の秩序を乱す行為等があった場合は、失格および懲戒の対象となります。また、故意ではなくとも持ち込みが認められていない印刷教材等を参照することは不正行為として取り扱われますので、十分注意してください。

●天災、交通機関の事故、大雪・凍結等による交通機関のまひ、その他受験生の責任に帰さないやむを得ない事態（ただし、自家用車等使用時の事故等は除く）により、受験に支障が生じた場合は、学習センター・サテライトスペースにご連絡ください。

●試験問題を持ち帰ることはできません。

## 駐車場

### ●青森学習センター

**単位認定試験の際は、公共交通機関をご利用ください。**

単位認定試験期間中（平日）は、駐車場を利用できません。

### ●八戸サテライトスペース

八戸駅前駐車場を3時間以上ご利用の場合は、当日限り有効で500円に割引となる「イベント券」を発行しますので、事務室窓口にお申し出ください。

# 2020年度第1学期 面接授業について

## 面接授業とは

「面接授業（スクーリング）」は、学習センター等で他の学生と一緒に教員から直接指導を受けます。幅広い学問分野で、授業形態は通常の講義形式のほか、実験やフィールドワーク等多彩な形態で開講しています。

- 1科目1単位で、授業料は5,500円（放送授業は1科目2単位）です。
- 全8回（90分×7回+45分×1回）の授業を受講し、試験・レポート等により評価を行います。
- 全国で約8割の科目が土・日に開講されています。
- 全科履修生は、卒業要件として面接授業又はオンライン授業を20単位以上修得する必要がありますが、選科履修生・科目履修生も履修が可能です。



## 在学学生登録の

在学学生の方は、下記の期間に放送授業とともに科目登録申請を行ってください。  
なお、在学学生には2020年1月中旬に「科目登録申請要項」が送付されます。

- 「科目登録申請票」による申請期間…2月13日（木）～2月28日（金）私書箱必着
- システム WAKABA による申請期間…2月13日（木）9：00～2月29日（土）24：00

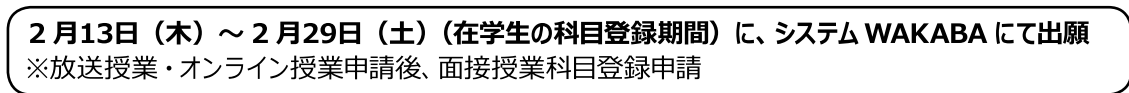
## 入学学期当初からの科目登録

入学学期当初から面接授業の登録申請をする場合は、下記の手続きにて申請できます。  
全科履修生、選科履修生、科目履修生のすべての学生種の方が登録できますが、下記のように入学の区分により手続き方法が異なります。詳細は「学生募集要項」にてご確認ください。

- ◆ 新規入学の方
- ◆ 再入学の方（過去に放送大学を卒業または在籍したことがあるが、2019年度第2学期に学籍のない方）



- ◆ 継続入学の方（2019年度第2学期に学籍があり、継続して入学される方）



### トピック★

### システム WAKABA で科目登録申請するとき

#### 登録したい科目が決まったら

- ★システム WAKABA にログイン【教務情報】→【科目登録申請】面接授業タブへ
- ↓
- +科目追加
- ↓
- ★科目コード入力
- ↓
- 検索
- ↓
- ★表示された科目を確認 選択にチェック

- ↓
- +科目選択
- ★選択された科目の一覧を確認
- ↓
- +追加完了
- ↓
- 確認
- ↓
- ★一覧を再度確認
- ↓
- 登録
- ↓
- ※整理番号を控える
- ↓
- これで終了です!

- システム WAKABA に操作マニュアルがあります。【キャンパスライフ】→【学習案内】→【科目登録申請案内】で、「科目登録申請操作説明ガイド」をご覧ください（2月中旬に更新されます）。
- 受けたい科目が決まっている時は、科目コードだけで検索し、登録できます。
- 【教務情報】→【科目登録申請メニュー】で、申請した内容を確認することができます。



# 2020年度第1学期 面接授業について

## 青森学習センター・八戸サテライトスペース 開講科目一覧

### 青森学習センター

科目区分	科目コード	クラスコード	科目名(担当講師)	会場	開講日	定員
基盤科目: 外国語	2542145	K	英語前置詞:その意味を考える (奥野 忠徳 先生)	青森学習センター	5月30日(土)1~4時限 5月31日(日)1~4時限	40
導入科目: 人間と文化	2542153	K	最新の成果から迫る青森県史1 (長谷川 成一 先生、福田 友之 先生、 武井 紀子 先生、工藤 大輔 先生)	青森学習センター	6月27日(土)1~4時限 6月28日(日)1~4時限	40
専門科目: 生活と福祉	2542161	K	明日の健康と予防への取り組み方 (漆畑 俊哉 先生)	青森県観光物産館 アスパム内会議室	5月30日(土)1~4時限 5月31日(日)1~4時限	40
専門科目: 心理と教育	2542170	K	臨床心理学実習 (佐藤 仁美 先生)	青森学習センター	4月25日(土)1~4時限 4月26日(日)1~4時限	40
	2542188	K	対人行動の心理学 (田名場 忍 先生)	青森学習センター	5月 9日(土)1~4時限 5月10日(日)1~4時限	40
	2542196	K	心理学実験3 (平岡 恭一 先生)	青森学習センター	5月 9日(土)1~4時限 5月10日(日)1~4時限	20
専門科目: 社会と産業	2542200	K	青森りんごの歴史と経済 (成田 拓未 先生)	青森県観光物産館 アスパム内会議室	4月18日(土)1~4時限 4月19日(日)1~4時限	40
専門科目: 人間と文化	2542218	K	青森の美術-棟方志功と縄文 (蝦名 敦子 先生)	青森学習センター	6月13日(土)1~4時限 6月14日(日)1~4時限	40
専門科目: 情報	2542226	K	ネットワークの基礎知識 (葉田 善章 先生)	青森学習センター	7月11日(土)1~4時限 7月12日(日)1~4時限	40
専門科目: 自然と環境	2542234	K	有機と無機間の化学 (岡崎 雅明 先生)	青森学習センター	5月23日(土)1~4時限 5月24日(日)1~4時限	40
	2542242	K	自然地理で学ぶ青森 (小岩 直人 先生)	青森学習センター	6月 6日(土)1~4時限 6月 7日(日)1~4時限	40
	2542250	K	白神学-白神の動物と植物 (石川 幸男 先生、中村 剛之 先生、山岸 洋貴 先生)	白神自然観察園 ※6月20日 3時限目以降(6月20日2時限目 までは青森学習センター)	6月20日(土)1~4時限 6月21日(日)1~4時限	30

### 八戸サテライトスペース

科目区分	科目コード	クラスコード	科目名(担当講師)	会場	開講日	定員
基盤科目	2542269	Q	人の一生の法律学 (高須 則行 先生)	ユートリ-5階視聴覚室	6月27日(土)1~4時限 6月28日(日)1~4時限	40
導入科目: 人間と文化	2542277	Q	異文化間コミュニケーション (大橋 理枝 先生)	ユートリ-5階視聴覚室	5月30日(土)1~4時限 5月31日(日)1~4時限	40
導入科目: 情報	2542285	Q	アプリを作ろう!プログラム入門 (小久保 温 先生)	ユートリ-5階視聴覚室	5月16日(土)1~4時限 5月17日(日)1~4時限	20
専門科目: 生活と福祉	2542293	Q	精神保健福祉分野の相談援助 (狩野 俊介 先生)	ユートリ-5階視聴覚室	7月 4日(土)1~4時限 7月 5日(日)1~4時限	40
専門科目: 心理と教育	2541980	Q	心理学実験2 (金地 美知彦 先生、山本 雄大 先生)	ユートリ-5階視聴覚室	5月 9日(土)1~4時限 5月10日(日)1~4時限	20
専門科目: 社会と産業	2542307	Q	暮らしの中の液体微粒化技術とは (大黒 正敏 先生)	ユートリ-5階視聴覚室	4月18日(土)1~4時限 4月19日(日)1~4時限	40
専門科目: 自然と環境	2542315	Q	LEDライトが光る仕組 (石山 武 先生)	ユートリ-5階視聴覚室	5月23日(土)1~4時限 5月24日(日)1~4時限	40
	2542323	Q	環境と生物-種差海岸で考える- (田中 義幸 先生)	種差海岸インフォメーション センター	6月20日(土)1~4時限 6月21日(日)1~4時限	20
総合科目	2542331	Q	人間の性 (高橋 雪子 先生)	ユートリ-5階視聴覚室	4月25日(土)1~4時限 4月26日(日)1~4時限	40

### 登 追 録 加 申 科 請 目

科目登録決定後に、さらに定員に余裕がある科目については、**追加科目登録**を受け付けます。  
科目登録申請期間中に登録できなかった方や、学期途中で履修科目を追加したい方は、ぜひご利用ください。  
詳細は、3月中旬~下旬に案内チラシ送付にてお知らせします。

- 空席状況発表日…4月18日(土)12時
- 事前申請期間…4月18日(土)12時~4月23日(木)
- 先着申請期間…4月24日(金)~各科目の受付期限まで



# 次学期へむけての手続き

次学期も学籍が続く方

科目登録申請が必要です。1月中旬に大学本部より送付予定の「科目登録申請要項」等を参照のうえ、科目登録申請を行ってください。申請は、①郵送 または ②WEB（システム WAKABA）のどちらか一つの方法にて手続きしてください。

- 申請期間 ①郵送…2月13日（木）～2月28日（金）私書箱必着  
②WEB…2月13日（木）9：00～2月29日（土）24：00

※学部生は、放送授業・オンライン授業のほか、面接授業の科目登録もあわせて行ってください。  
※科目登録申請開始の8日前になっても「科目登録申請要項」等が届かない場合は、大学本部へお問い合わせください。（電話：043-276-5111（総合受付））  
※全科履修生が、科目登録申請および授業料納入を4学期間（2年間）続けて行わない場合は除籍となります。現在3学期間にわたって科目登録をしていない方は、この期間にぜひ科目登録をされることをおすすめします。

3月末で学籍が切れる方

継続入学出願が必要です。①郵送 または ②WEB（システム WAKABA）の「教務情報→継続入学申請」のどちらか一つの方法にて出願してください。

- 出願期間 ①郵送…11月26日（火）～3月17日（火）私書箱必着  
※「継続入学用出願票」や一般の出願票使用  
※集団入学または共済組合を利用して入学した方および自主退学者には、継続入学関連書類は送付されませんので、出願される方は「学生募集要項」を入手のうえ出願してください。  
②WEB…11月26日（火）9：00～3月17日（火）17：00  
※WEB出願の場合も、証明書類は3月17日（火）私書箱必着



なお、下記にあたる場合は、出願方法や出願時期にご注意ください。

- (A) 入学学期当初より面接授業の科目登録を希望する場合  
必ず2月13日（木）～2月29日（土）（在学生の科目登録期間）にシステム WAKABA「継続入学申請」にて出願し、放送授業・オンライン授業申請後に、面接授業科目を登録申請してください。  
※郵送による出願や、上記期間外に出願した場合は、学期当初からの面接授業科目の登録ができません。
- (B) 2019年度第2学期に登録した科目の通信指導再提出・再試験のみを次学期に希望する場合  
出願票裏面の「科目登録欄」の科目登録欄は空白にし、●印の設問欄（桃色）の回答を「はい」として○を記入して出願してください。その場合は、入学料のみ必要となり、授業料は不要です。  
2019年度第2学期単位認定試験に合格した場合は、この出願は無効となります。
- (C) 過去に全科履修生として在籍したことのない選科・科目履修生が、全科履修生として入学希望の場合  
「継続入学用出願票」では出願できませんので、システム WAKABA または「学生募集要項」を取り寄せたうえで「全科履修生出願票」にて出願してください。

卒業見込の方

継続して出願をお考えの方は、本部から送付される「卒業見込者宛て連絡事項」および2月下旬に送付される「卒業認定通知」により卒業となるかをご確認のうえ出願してください。

※入学学期当初より面接授業の科目登録を希望する場合は、必ず2/13（木）～2/29（土）（在学生の科目登録期間）に、システム WAKABA「教務情報→継続入学申請」にて出願し、放送授業・オンライン授業申請後に、面接授業科目を登録申請してください。

## 卒業が決定した方に ～NHK ホール「放送大学学位記授与式」出席のススメ～

卒業が決定した方には、東京・NHK ホールにて挙行の学位記授与式と卒業・修了祝賀パーティの案内が大学本部より送付されます。「NHK 紅白歌合戦」などでおなじみの大ホールに全国の学習センターから卒業生が集結し、学長の祝辞、合唱団による学歌など、ひととき華やかな雰囲気です。

学生生活の晴れ舞台として、または学業に励んできた自分へのご褒美として、NHK ホールで卒業を迎えてみませんか。全国の仲間たちと喜びを分かち合ひましょう！

★式当日の会場前では、所属センター職員が旗を目印に待機しています。

★大学主催の学校行事であるため、JRの学割証が利用できます。

※学割証の利用条件については、「学生生活の葉」P130～132で確認するか、青森学習センターへお問い合わせください。



H30年度卒業・修了祝賀パーティにて、來生長々とともに

# 1月・2月・3月・4月のスケジュール

- 閉所日
- ▨ 面接授業
- ▩ 単位認定試験
- ▨ 試験
- 利用停止期間

1月	月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		

2月	月	火	水	木	金	土	日
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	

3月	月	火	水	木	金	土	日
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
30	31						

4月	月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30			

## 1月

- 4日(土) 臨時閉所日
- 21日(火)・22日(水) 2019年度第2学期単位認定試験(大学院)
- 23日(木) 2019年度第2学期単位認定試験(教養学部)
- 24日(金) 単位認定試験期間中閉所日
- 25日(土)・26日(日) 2019年度第2学期単位認定試験(教養学部)
- 28日(火)～30日(木) 2019年度第2学期単位認定試験(教養学部)
- 31日(金) 単位認定試験最終日翌日閉所日

- 面接授業■  
11日(土)～12日(日)「身近な素材で楽しむ英語」(青森)

## 2月

- 13日(木) 2020年度第1学期科目登録申請開始
- 28日(金) 2020年度第1学期科目登録申請《 郵送締切 》
- 29日(土) 2020年度第1学期科目登録申請《 WEB締切 》
- 2020年度第1学期第1回出願締切  
(教養学部、大学院修士選科・科目生)
- 教員免許更新講習 修了認定試験

## 3月

- 1日(日) 2020年度第1学期第2回出願受付開始《～3/17》  
(教養学部、大学院修士選科・科目生)
- 教員免許更新講習 修了認定試験
- 17日(火) 2020年度第1学期第2回出願締切  
(教養学部、大学院修士選科・科目生)
- 18日(水) 図書室・視聴学習室の利用停止《～3/31》
- 21日(土) 2019年度放送大学学位記授与式(東京・NHKホール)

## 4月

- 4日(土) 令和元年度第2学期学位記授与式・  
令和2年度第1学期入学者のつどい(青森)
- 5日(日) 令和元年度第2学期学位記授与式・  
令和2年度第1学期入学者のつどい(八戸)
- 18日(土) 2020年度第1学期面接授業空席発表【12時】  
追加登録事前申請受付開始《～4/23》
- 24日(金) 2020年度第1学期面接授業追加登録先着申請受付開始  
《～各科目の受付期限まで》

- 面接授業■  
18日(土)～19日(日)「青森りんごの歴史と経済」(青森)  
「暮らしの中の液体微粒化技術とは」(八戸)  
25日(土)～26日(日)「臨床心理学実習」(青森)  
「人間の性」(八戸)

入構規制について

1月18日(土)～19日(日)は、弘前大学で大学入試センター試験実施のため、**自動車での入構は一切できません**。青森学習センターへお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。また、入構時には学生証の呈示を求められる場合がありますので、必ずお持ちください。

新学期準備に伴う利用停止について

新学期準備のため下記の期間は、**図書室・視聴学習室の利用を停止**します。ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

【図書室・視聴学習室の利用停止期間】  
3月18日(水)～31日(火)



# 事務室からのお知らせ



重要

## 看護師資格取得に資する科目について

「看護師資格取得に資する科目」は、**2020年度より通常学期に開設されます**（募集スケジュールは通常学期と同じです）。  
科目登録を希望する場合、2020年度 第1学期に出願（在學生は科目登録）を行ってください。  
出願の方は「**2020年度 第1学期 教養学部 学生募集要項**」、在學生の方は「**2020年度 第1学期 教養学部 科目登録申請要項**」をご覧ください。

## 2020年度第1学期入学生募集

【出願期間：11/26（火）～3/17（火）】

### 教養学部生、大学院修士選科・科目生大募集！

ご友人、ご家族・ご親戚、ご同僚など、皆様の周りに「学び」に関心のある方がおられましたら、この機会にぜひ放送大学をご紹介ください。

口コミでどんどん学友の輪を広げましょう。もしかしたら、身近なあの人が4月にはともに学ぶ仲間になっているかも…？もちろん、継続入学生も大歓迎です！

資料請求、体験学習・入学相談を随時承っております。お気軽に学習センターまたはサテライトスペースにお問い合わせください。

あなたのまわりに  
「学びたい人」、  
いませんか？



働きながら  
大学卒業したい

スキルアップに  
役立てたい



好きな分野を  
好きなだけ

放送大学でともに学ぼう！

## 住所変更手続きについて

（「学生生活の栞」教養学部版p89、大学院版p83、「利用の手引き」p18参照）

入学後「現住所」「連絡先の電話番号」に変更があったときは、速やかに『住所等変更届』（「学生生活の栞」巻末に様式あり）を下記宛先へ提出してください。なお、「現住所」の変更は、最寄りの郵便局にも「転居届」を提出してください。

★提出先は下記のとおりです

教養学部 →所属の学習センター・サテライトスペース

大学院 →修士全科学 →大学本部教務課大学院研究指導係

大学院 →修士選科・科目生 →大学本部学生課入学・履修係

※通信制大学にとって、郵便は「命綱」のようなものです。変更があった場合は必ず届出を行ってください（システムWAKABAからも届け出できます）。

## 各種証明書の発行について

（「学生生活の栞」教養学部版p105、大学院版p90、「利用の手引き」p19参照）

「学生生活の栞」巻末様式の『諸証明書交付願』に所要事項を記入のうえ、発行手数料を添えてお申込みください。なお、証明書の種類によっては、発行まで2週間程度を要する場合があります。

### ★郵送で申し込む場合★

①～③を青森学習センターへ送付してください。

①『諸証明書交付願』（様式9または様式10）

②発行手数料分の郵便定額小為替証書（1通につき200円）

③返信用封筒（長形3号、切手貼付、宛名明記）

※種類・通数により重量が異なりますので、切手は94円以上をおすすめします。

### 知っていますか？!

青森学習センターの学生控室には、写真のような「御意見箱」があります。学生さんがセンター利用の際に不便に感じていること、施設への要望などについて書面で伝えることができる箱です。投書されたものは先ず所長が読んで検討し、必要があれば他の職員に内容を伝えて協議します。何かあれば是非活用してみてください。名前と学生番号を忘れずに書いてください。八戸サテライトスペースにも設置する予定です。



青森学習センター

〒036-8561 青森県弘前市文京町3 コラボ弘大 7階

TEL：0172-38-0500 FAX：0172-38-1299 Twitter：@aomoricenter

八戸サテライトスペース

〒039-1102 青森県八戸市一番町1-9-22 ユートリー 4階

TEL：0178-70-1663 FAX：0178-70-1667

青森学習センターむつ校

〒035-0073 青森県むつ市中央2-3-10 むつ市立図書館内

TEL：0175-28-3500 FAX：0175-28-3400（※視聴・貸出のみ対応）

青森学習センターあおもり校

〒030-0801 青森県青森市新町1-3-7 青森市民図書館内（アウガ 8階）

TEL：017-776-2455 FAX：017-776-2400（※視聴・貸出のみ対応）

放送大学ホームページ

<https://www.ouj.ac.jp/>

